

大人が感動する倉敷。 住みつけた友達がドヤ顔をするのだ。

昔、吉備という大きな勢力をもつ国があった。朝廷のあった大和や神々の国出雲などと肩を並べていた先進的な国であった。いまの岡山・倉敷・総社市のあるあたりがそうだ。岡山駅を通り倉敷に向かう時、田園にたおやかな豊かさを感じるが、吉備国の先進性を支えたのはこの豊かさであった。米や豆、雑穀が豊富に獲れた。さらに、瀬戸内海を船が行きかい、先進的な情報や人、武器そして新種の種が入ってきた。北に山を越えると鉄の国もある。倉敷はそんな風土をもつ国で時を刻んだ町である。



倉敷中央病院



地図をスマホで見たい人はこちらあなたの現在地がわかります。↓

倉敷紡績の社主大原氏のつくった美術館。エル・グレコ、ゴッヤン、モネ、マティスなどの絵が収められている

花見の名所。山内に倉敷総領守阿智神社がある

いずれも300年は経っているかという木造白壁造りの旧家がならぶ。白壁土蔵が喫茶室だったりする

倉敷紡績の工場跡を今風に改造したスクエア

天領倉敷の米を瀬戸内海に運び出す運河の1つ

倉敷出身の棋士・大山康晴十五世名人を記念する